

農山漁村地域整備計画評価調書

計 画 の 概 要	計画の名称	とやまの農業・農村振興プラン
	計画策定主体	富山県
	対象市町村	富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市、舟橋村、上市町、立山町、入善町、朝日町
	計画期間	平成22～26年度(5年間)
	計画の目標	富山地域では、農業者の減少や都市化・混住化の進展により、耕作放棄地の増加・農業水利施設の維持管理や溢水被害の増加などが課題となっており、農村地域における農業生産と農村コミュニティの向上など、農業・農村の活性化が求められている。本計画では、富山県における農業・農村の保全・発展を図るため、「水と緑の王国とやま」が育む良質な農産物を供給する基盤づくりとともに、地域全体で農業生産を支えるなどの次代につなぐ生産体制の構築や優良農地の保全を推進し、「力強い農業」と「活力ある農村」の実現を目指す。
	定量的指標 (目標値)	<p>指標① 生産基盤の整備を進め、農産物の多品種複合経営が可能となるような生産性の高い農地面積を平成21年度に比べて3,438ha拡大する。</p> <p>指標② 良質な農産物の供給を支える農業水利施設として、ダム5箇所、頭首工7箇所、ため池16箇所、排水施設2箇所、水管理施設2箇所、農業用排水路 231kmの健全な機能を確保することにより、地区内農地への農業用水の安定供給を図る。</p> <p>指標③ 基幹的な農道111km及び支線農道60kmの施設機能保全・整備を行うことで、農地52,000haの農産物や農業資材の大量かつ安定的な供給を図る。</p> <p>指標④ 農業水利施設にかかる維持管理費の農家負担軽減の検討を2地域及び取り組みを11地域で行う。</p> <p>指標⑤ 集落排水施設の機能診断済み地域の割合を1%から33%に増加させるとともに、計画汚水処理人口5,430人の安定処理を図る。</p>
	対象事業	農地整備事業、基盤整備促進事業、水利施設整備事業、農地防災事業、地域用水環境整備事業、農業集落排水事業、集落基盤整備事業、中山間地域総合整備事業、農道整備事業
全体事業費	64,517,717千円	

項 目	評 価 細 目	評 価	説 明 欄
目標の妥当性	1 関連する計画との整合性が図られているか	○	富山県農業農村整備実施方針との整合が図られている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	地域の課題である「農村地域における農業生産と農村コミュニティの機能低下」に対応した目標となっている。
整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	整備計画の目標として適当な定量的指標の設定となっている。
	2 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	「生産基盤整備農地面積」及び「機能確保施設数」により事後評価できる。
	3 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか	○	農地整備事業、水利施設整備事業、農地防災事業の実施により発現する効果として適切な指標となっている。
整備計画の実現可能性	1 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	関係市町との推進体制が整備されており、円滑に実施できる。
	2 地元の機運が醸成されているか	○	地元関係者は事業を十分に理解し、事業実施について了解している。
評 価 結 果	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">評価Ⅰ 事業を実施</div> 評価Ⅱ 計画の見直し	【評価基準】 「評価Ⅰ」は、全項目に○印が付いているもの 「評価Ⅱ」は、1項目でも×が付いているもの	